2023年度「学校通信」No.3
日本大学三島中学校 6月1日発行
411-0033 静岡県三島市文教町2-31-145
https://www.mishima.hs.nihon-u.ac.jp/jhs/

あすなろ通信
6月号

中学校教員室電話番号
＜欠席等の連絡にご利用下さい＞
代表番号 TEL055-988-3500

中間試験を終えて
～次に活かす～

私は高校時代，３年間クラス担任が同じ先生でした。その先生は英語の授業中「日本には４つの季節があるというけど，実はもう１つある。それは梅雨だ。」という話をよくしてくれました。高校３年間を通して，季節関係のワードが出てくる度に毎回この話を聞かされました。今なら，「先生その話もう聞きました～」と，生徒からつっこまれるところでしょうが，昭和末期～平成初期の高校生達は，そんな耳にタコができる話にも黙って耳を傾ける優しさ（忍耐力？）がありました。いつもの先生のドヤ顔を拝んだ後，授業は粛々と進行していくのでした…。

その先生の印象とセットになっているせいなのかわかりませんが，私は梅雨がそんなに嫌いではありません。窓の外で降り続く雨を，時間を忘れていつまでも眺めていたい，と思ったりします。また，愛用の傘にこれでもかと撥水スプレーをぬりつけておいて，その撥水性能に満足するのも，梅雨の楽しみの１つです。

とはいえ近年は，梅雨の雨とは思えない暴風や大雨で，傘が利かない事態に見舞われる機会も多くなりました。風邪等引かぬよう，替えの下着や靴下を常備しておくとよいかもしれません。登校の際は学校からの連絡情報に留意し，身の安全を第一に，時間に余裕を持った行動を心がけて，この季節を乗り切りましょう。

さて，中間試験が終わりました。この時期の日直日誌には，「この教科は良かった，この教科は悪かった」とか「次こそ頑張る！」などの言葉がよく目につきます。期末試験へ向けて意気込み十分であることは認めますが，点数の良し悪しに着目するだけでは振り返りが浅く，次に活かすことができません。学習の定着状況や，自分の勉強の仕方を振り返り，改善できる部分を見つけ，実践してみてください。一つ例を挙げてみます。家での行動の「優先順位」を見直してみる，というのはどうでしょうか。「ゲーム→勉強」を「勉強→ゲーム」の順番に変えてみる。ほんの少しの改善ですが，時間の使い方の大きな変化を実感できるのではないでしょうか。

努力の成果がテストの点数にすぐ現れるとは限りませんが，一定期間自分が決めた学習活動を継続することは大きな自信につながります。いつか結果につながることを信じて，中間試験の時よりも充実した試験準備を考えてみてください。期末試験まであと1ヶ月です。（文責 渡辺要）

【6月の主な行事予定】

日/曜日		行　事　予　定
3	土	3限 QUテスト，第1回英検一次試験
10	土	三島市中学生の主張大会
12	月	薬学講座（1年生）
14	水	桜陵祭文化祭準備（短縮7時間）
15・16	木・金	桜陵祭文化祭準備（終日）
17・18	土・日	桜陵祭文化祭
19	月	桜陵祭文化祭代休
24	土	第1回学校説明会（含授業公開）

【7月の主な行事予定】
＊7/2（日） 第1回英検二次試験
＊7/4（火）～6日（木） 第1学期期末試験
＊7/7（金） 答案返却
＊7/8（土） 家庭学習，第1回修学旅行説明会（3年生）
＊7/12（水）～14（金） 臨海学校（1年生）
＊7/15（土） 家庭学習
＊7/17（月） 海の日（祝日）
＊7/18（火）・19（水） 三者面談
＊7/20（火） 第1学期終業式，1・2年交通安全教室
＊7/21（金）・24（月）・25（火） 夏期講習
＊7/22（土） 第2回学校説明会
＊7/29（土） 学校体験イベント

◎QUテスト◎

3日（土）3時限目に，生徒たちの学校生活における満足感や意欲，ソーシャルスキル，学級集団における状況などを把握することを目的とした「ハイパーQUテスト」を実施します。結果については後日配布しますので，今後の学校生活や自身の成長に役立てていただきたいと思います。

◎三島市中学生の主張大会◎

10日（土）に三島市民生涯学習センターにおいて開催されます。市内各中学校から代表者2名が出場し，本校からは2年B組の水口響稀さんと3年B組の冨松茉朋さんが代表として出場します。また、2年B組の大野喜揮さんと，3年A組の大庭悠楓さんの2名が司会者として参加します。

日常生活の中で感じていることを中学生らしい観点でまとめ，発表します。出場する2名の生徒は8月に行われる静岡県大会（「わたしの主張2023」）への出場候補者として推薦されます。

◎教育実習◎

6月3日（土）から6月24日（土）の3週間，教育実習生が実習を行います。高校に配属が主となりますが，授業等で実習にあたる場合があります。教員志望の第一歩となる実習にご協力をお願いいたします。

◎桜陵祭文化祭◎

桜陵祭文化の部は17日（土）・18日（日）9:00～14:30に行われる予定です。中学生は公演（学年発表）・展示（壁新聞や写真）・出店（タピオカ）の3部門を予定しています。今年は入場人数に制限がありません。詳細が決まりましたらClassiでお知らせいたします。

◎薬学講座◎

12日（月）7時間目に1年生を対象として，医薬品の基本的な知識や薬物乱用の恐ろしさについて学ぶ薬学講座を行います。講師は学校薬剤師である芹沢病院の三枝三樹代先生です。発達過程にある中学生にとって，未成年者の薬物乱用や飲酒・喫煙問題を正しく理解することは非常に重要です。身近な問題として真剣に捉える機会になれば幸いです。

◎第１回学校説明会◎

24日（土）に，本校の受験を考えている児童とその保護者を対象に中学校の学校説明会等を行います。私立中学の受験を検討されているお知り合いの方がいらっしゃいましたら，ぜひお声をかけていただきますよう，よろしくお願いします。

◎宿泊研修（１年生）◎

4月27日（木）と28日（金）に宿泊研修が行われました。初日の午前中は楽寿園，源平川，三嶋大社の散策をしました。楽寿園では，班別行動で自然や動物に触れ，源平川では脚を川の水に浸けて，水の綺麗さや冷たさを実体験し，三島市の自然の美しさや豊かさを感じることができました。三嶋大社では学年全体で集合写真を撮影し，研修の祈願とこれからの充実した学校生活のお祈りを兼ねて参拝をしました。その後，バスに乗車し，道の駅で昼食を済ませ，浄蓮の滝を訪れました。清々しい空気に包まれながら滝の迫力を楽しみました。

午後はラフォーレ修善寺にて研修を行いました。研修は3回行われました。研修①では学校について学びを深める時間を設けました。学校の役割や社会的意義について勉強をしました。研修②では体育館を使い，レクリエーションを行いました。クラスメイト以外の仲間とも協力をし，ゲームやスポーツに取り組むことで，集団行動の大切さやチームワークの重要性を楽しみながら学ぶことができました。研修③は「雪山に遭難」を題材としたグループワークを行いました。班別で議論をして，雪山に遭難した際に優先順位の高いアイテムを選ぶため，意見を出し合い，コミュニケーションのスキルや意思決定能力を向上させることができました。

２日目は朝体操を行い，食事を済ませた後，宿泊部屋の掃除を念入りに行いました。その後，修善寺駅で電車に乗り帰宅しました。

１泊２日ではありましたが，研修の目標である「団体行動，生活態度，三島について学ぶ，学年の交流を深める」は達成することができ，有意義な研修を行うことができました。

2023年度 「学校通信」 No.3
日本大学三島中学校 6月1日発行
411-0033 静岡県三島市文教町2-31-145
https://www.mishima.hs.nihon-u.ac.jp/jhs/

あすなろ通信
6月号

中学校教員室電話番号
＜欠席等の連絡にご利用下さい＞
代表番号 TEL055-988-3500

◎箱根遠足報告◎

４月28日（金），２年生と3年生において箱根遠足を実施しました。縦割りによる班で構成され，事前学習の時から仲良く協力しながら，準備をしていました。朝，三嶋大社では，生徒・教員・インターンの大学生が一堂に集まり，生徒の中には，不安や緊張が伝わっていました。今回の行程は，天候にも恵まれ，三嶋大社から芦ノ湖までの道のりでした。生徒たちは，コミュニケーションを取りながら楽しんで歩いていたのが印象的でした。ご協力くださいました保護者会の皆様におかれましては，事前下見のうえ，危険な所や迷いやすい所に立ってくださったこと，また励ましのお声がけをくださったことで，安心して行事を実施することができました。本当にありがとうございました。引率をしている教員でさえ，遠くにピンクのジャンパーが見えると頑張ってあそこまで行こうという気持ちになりました。芦ノ湖に到着後，箱根関所を見学し，海賊船に乗りました。箱根遠足の目的である「親睦を深める」ことは，クラス・学年・縦割りの班において達成することができたかと思います。

【宿泊研修の様子】

【遠足の様子】